

献体による

# 外傷手術臨床解剖学的研究会

Emergency and Critical Care Medicine, Tohoku University Hospital

2023年  
11月20日  
Mon.



## Basic コース開催プログラム

### 外傷手術に関する基本的な手技を学ぶ!

9:00~9:20 オリエンテーション  
スタッフ・受講生自己紹介

黙祷

9:20~9:40 (20分): 基本手技

輪状甲状靭帯切開、胸腔ドレナージ術

9:40~12:00 (140分): 胸部外傷

心臓開窓術、緊急左開胸術+大動脈遮断、

両側横切開開胸術 (Clam Shell 術)、

肺門部遮断術、肺損傷修復術、

心房(下大静脈)損傷修復術、心室損傷修復術

12:00~13:00 休憩・昼食

13:00~14:30 (90分): 血管外傷

大腿血管露出、頸部血管露出(外頸動脈結紮)、

血管損傷修復(直接縫合、パッチ修復、端々吻合、  
シャント術)

14:30~16:00 (90分): 腹部・骨盤外傷

外傷緊急開腹術、肝門部遮断術(Pringle 法)、

肝損傷ガーゼパッキング

腹部大動脈遮断: 左側からの後腹膜アプローチ

(Mattox 法)、右側からの後腹膜アプローチ(Cattel-

Braasch 法)、腎臓摘出術(+腎門部コントロール)、

開腹術におけるダメージコントロール法、骨盤(後腹膜)  
ガーゼパッキング

16:00~16:30 (30分): 四肢外傷

下腿コンパートメント症候群に対する筋膜切開術

黙祷・納棺

16:30~ アンケート記入、修了証授与、後片付け

17:00 解散

- 開催時間: 9時~17時 (集合時間: 8時30分頃)
- 開催場所: 東北大学 医学部 1号館 1階 (星陵キャンパス)

実習講義棟 解剖実習室 \*下記地図をご参照下さい

受講料: 1万5千円 (見学者は無料) 領収書は交付します  
\*交通費、宿泊費は各自ご負担ください

院内講師: 東北大学病院 高度救命救急センター  
久志本成樹、佐藤武揚、藤田基生、川副友 ほか

院外講師: 東京医科大学 救急災害医学分野 本間宙 教授

応募資格: 平素から中心的に外傷診療に携わる  
外科医・整形外科医・救急医 (専門医の有無は問わない)

### 当日の提出書類 (原本):

- ・ 守秘義務と感染防止等に関する同意書
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する問診票

### 実習の持参物:

- ・ 手術ガウン下に着る手術着 (スクラブウェア/ER ユニフォーム)

### 当方での貸出し物:

 普段慣れている物をご持参頂いても結構です

- ・ サンドル・手術ガウン・帽子・簡易マスク・薄い手袋

### 実習内容:

 当日は2グループに分かれて実習します

1グループが6名以上になる場合もあります

手技によっては、一部の先生には見学に戻って頂くことをご了承下さい

実習中にスタッフによるビデオ撮影を行わせて頂くことがあります

### 実習終了後に【修了証】をお渡しします



参加希望者はこちらへ  
ご連絡ください ↓  
東北大学病院 救急医学分野  
(医局) 022-717-7489  
information@emergency-  
medicine.med.tohoku.ac.jp

### 献体者への敬意を忘れないでください

穏やかな雰囲気の中で、実りある実習ができる事こそ

献体者の意に叶うものと思えます

感謝の心を忘れず、献体者への黙祷を実習最後まで捧げて下さい

**注意事項:** ・貴重品は実習会場に持参してください。・手術器具や肋骨切断端等での怪我には十分ご注意ください。

・受講される先生方による写真やビデオ撮影はお断りさせて頂いております。

また本研究会に参加した件に関する不特定多数閲覧の媒体(ブログ・SNSなど)への報告もご遠慮ください。

・実習後にはアンケート記入をお願いしています。半年後のメールでのアンケート調査含め、参加者の義務とさせて頂いております。

・交通機関の都合等で途中退席を要す方は事前にスタッフへご相談ください。

・十分な感染対策で開催いたしますが、新型コロナの流行次第では中止となる可能性があります。事前にご連絡致します。

2023年  
12月18日  
Mon. 

# 献体による 外傷手術臨床解剖学的研究会

Emergency and Critical Care Medicine, Tohoku University Hospital

## Advanced コース開催プログラム

### 外傷手術に関する

肝胆膵周囲の詳細な解剖などを学ぶ！

- 9:00~9:20 オリエンテーション  
スタッフ・受講生自己紹介  
----- 黙祷 -----
- 9:20~11:00 (100分)：血管損傷  
SMA/SMV の解剖、一時的血管シャント
- 11:00~11:30 (30分)：脾損傷  
脾臓の固定間膜の解剖、脾摘
- 11:30~12:15 (45分)：膵損傷 1.  
膵上縁/下縁の解剖、膵尾部切除
- 12:15~12:30 (15分)：ディスカッション  
-----
- 12:30~13:30 休憩・昼食  
-----
- 13:30~15:00 (90分)：膵損傷 2.  
膵頭部周辺の解剖、膵頭十二指腸切除  
(+膵全摘、2 期的切除)
- 15:00~16:30 (90分)：肝損傷  
IVC 損傷修復、グリソン、肝静脈の解剖  
肝外側区域/右葉切除
- 16:30~16:50 (30分)：ディスカッション  
----- 黙祷・納棺 -----
- 16:50~ アンケート記入、修了証授与、後片付け
- 17:00 解散

- 開催時間：9 時～17 時（集合時間：8 時 30 分頃）
- 開催場所：東北大学 医学部 1 号館 1 階（星陵キャンパス）  
実習講義棟 解剖実習室 \*下記地図をご参照下さい
- 受講料： 1 万 5 千円（見学者は無料） 領収書は交付します  
\*交通費、宿泊費は各自ご負担ください
- 院内講師： 東北大学病院 高度救命救急センター、総合外科  
久志本成樹、佐藤武揚、藤田基生、川副友 ほか  
森川孝則、 武藤満完
- 院外講師： 東京医科大学 救急災害医学分野 本間宙 教授  
愛媛大学救急医学講座 佐藤格夫 教授
- 応募資格： 平素から中心的に外傷診療に携わる外科医専門医

### 当日の提出書類（原本）：

- ・守秘義務と感染防止等に関する同意書
- ・新型コロナウイルス感染症に関する問診票

### 実習の持参物：

- ・手術ガウン下に着る手術着（スクラブウェア/ER ユニフォーム）

### 当方での貸出し物： 普段慣れている物をご持参頂いても結構です

- ・サンダル・手術ガウン・帽子・簡易マスク・薄い手袋

### 実習内容：当日は 2 グループに分かれて実習します

1 グループが 3 名以上になる場合もあります

手技によっては、一部の先生には見学に戻って頂くことをご了承下さい

実習中にスタッフによるビデオ撮影を行わせて頂くことがあります

### 実習終了後に【修了証】をお渡しします



参加希望者はこちらへ

ご連絡ください↓  
東北大学病院 救急医学分野  
(医局) 022-717-7489  
information@emergency-  
medicine.med.tohoku.ac.jp

## 献体者への敬意を忘れないでください

穏やかな雰囲気の中で、実りある実習ができる事こそ  
献体者の意に叶うものと思っております  
感謝の心を忘れず、献体者への黙祷を実習最後まで捧げて下さい

- 注意事項：**・貴重品は実習会場に持参してください。・手術器具や肋骨切断端等での怪我には十分ご注意ください。
- ・受講される先生方による写真やビデオ撮影はお断りさせて頂いております。
  - ・また本研究会に参加した件に関する不特定多数閲覧の媒体（ブログ・SNS など）への報告もご遠慮ください。
  - ・実習後にはアンケート記入をお願いしております。半年後のメールでのアンケート調査含め、参加者の義務とさせて頂いております。
  - ・交通機関の都合等で途中退席を要す方は事前にスタッフへご相談ください。
  - ・十分な感染対策で開催いたしますが、新型コロナの流行次第では中止となる可能性があります。事前にご連絡致します。